



（五） 報新事時

時事新報

外交の進歩

週日來の本紙に見ゆる如く今度葡葡牙人カノボスなる者が香港にて罪を犯し我神戶港に逃れ來りしを同港在留の英國領事より逮捕状を發して之を捕縛したりとの事よりして内海兵庫縣知事は英人が罪人引渡の條約もなき我内地入りて條約外の取扱をせずは不都合なりとて領事と對して談判を開きしも兎角捕らざりしかば外務省より鳩山取調局長が出張して取扱ふ事となりて十四日神戶發電報に見ゆる通り其談判首尾よく終ひ英國領事は一旦右の罪人を解放して然る後に我警察の手にて捕縛し神戶監獄未決監に送致し其處分方は河法大臣の訓令を仰ぐ事となりて濟たりとの次第は讀者の既に知らるる處ならん願ふに若し此事をして幕府の末年から然らざるも十數年前に在らしめば果して如何なる始末に終る可き歟、我よりも斯る談判を申出ざるは勿論、假令へ我より申出ずとも先方よて之を開入る可きや否やは甚だ疑はしき所あり然るに驚く可きは時勢の進歩にして爾來我國人も次第に海外の事情に適令今は萬國公法の何物たるを解し外國交際法の如何をも辨へ現條約の權限内に於ては尙も國交際法に不都合あるものと許さず又海外の諸國も從前は日本を以て東海の一小島となし耶蘇教化外の人民を以て之を遇し萬國公法を適用するの限りをあらす度外視したる者が交通三十年の久しき、次第に我内情を解し我文化の度を決して卑しからざるものと認むるに至りしは疑ふ可らざる事實にして即ち今度の事の首尾よく整ひたるは畢竟雙方ともに其事情に通じたるの結果に外ならずして之れを目して外交の進歩と云はざるを得ず左れば今回の事たる當局者の處置固より其宜しきを得たるに相違なしと雖も英人も亦舊時の英人よあらす故に我輩は我當局者の勢を謝すると共に彼我兩國の交際に向目を改めて粗より密に入り野より文に進み雙方の榮譽を全ふして不愉快の念なく日英の親睦萬々歳の徴とし之を祝する者なり

仙臺に於る同志懇親會の景況

仙臺に於る同志懇親會の景況 兼て本紙に記せし仙臺に於る條約改正斷行派の同志懇親會はいよいよ去る十三日と以て東國梅林亭に開きたるに來賓として出席したるものは嶋田三郎氏福福縣の赤坂義作氏木村縣の田中正造、山田武等の諸氏より來會者は凡そ百五六十名ありしが午後三時頃より一同着席して酒杯を擧ぐる折しも首藤三氏は會主總代の資格を以て先づ演壇に上り開會の主意を述べ次に淺尾哲次氏壇に上り二十年來我國に於る政治の進歩を述べて立憲制度の實施を見るに至りたるは偏へに天皇并皇后兩陛下の恩賜なれば我々は愛に兩陛下の萬歳を祝せざるべからずと會中終り酒杯を擧げ三たび兩陛下の萬歳を呼ぶに連れて演壇一齊に萬歳を唱へ夫より來賓者變る／＼起て祝詞を述べたるものあれば意見を吐くものあり中頃には嶋田氏も首藤氏の紹介を以て演壇に上り本會は現今の政治を論議するの席にあらざれば歐米巡迴中の見聞に就き而も諸君が將來に於る政治上の運動に關し聊か参考もなるべき事柄を申述んとて彼我兩者の事情を對照比較したる後日本人は歐米人と競争して智力上劣る處なきも實地の事業上に於ては逆も歐米人より打勝ち

がたし云々の趣意を以て逐一例證を掲げて詳論せり斯くして順を追ひ次に從て各有志家の演説も終りければ其時一同全國同志萬歳を三度連呼して首尾よく解散したるは午後六時なりしと同日よりの通信に見ゆ

東京市會

東京市會 一昨十四日午後四時十分より開會して市會各議案の第三次會を議し田口卯吉氏の意見を以て第十一條へ「但議長の意見又は議員の建議より第一讀會を以て第二讀會第三讀會を兼ねることを得」の但書を加へたるを始めて各議員の發言も依り七條、二十三條、三十三條、四十條等にも修正を加へ尙は三十五條に就ては水野連氏は二次會に發言したる大田少助の主意を以て寧ろ全條を削除すべしと發言し田口卯吉氏等之を賛成し黒田綱彦氏等は其不可なるを辨駁して熱心に原案を維持し彼此の間多少の議論もありしが結局水野氏の修正説は少數の爲め消滅し黒田氏の意見に依り「同一の事項に付二個以上の修正説ありたる場合は於て」の文字を増補する事に決し茲に第三次會の結了を告て至く議定したり、大渡部温氏より議員缺席の事故を取調ぶる爲め調査委員を設くべしとの建議ありしも少數の爲め消滅し歸し、次に市有地所屬塙墾拂下の件を議して異議なく原案も議定したり、此時番外一番銀林書記官は議に當會に於て議定したる下谷の市有家屋に關する訴訟の件は借家人武井保より延滞金を皆納したるを以て其決議執行を要せざるに至れりと報告し、是より過日議員福地源一郎氏の解職に係る參事會の報告も對して調査委員を撰定して其當否を調査せしめたる件の議事に移り委員の一名なる小嶋官吾氏は委員の意見を報道して凡そ市會議員にして市制第九條第二項の適用せらるる場合に當り之を議定するは參事會に在りや將た市會に在りやと云ふも委員の意見は當議會に於てすべきものと思考するあり何となれば其解職は人爲を以て執行するものにて決して法律上自ら解除せざるべきものに非ず乃ち第四項に「其職務を解くべきものとす」の明文に徴するも其だ明瞭にして第三章第一款第二款等に在る參事會員の要件を欲する時と同一視すべきものと非ざればなり要するに參事會の處置なりと謂はざるべからず故に其通知は當會の承認すべきものと非ざらざるべきを陳述し、松田秀雄氏は余は委員の一名なれども其意見に反對するありとて法律上自ら解職に至れるものなれば行政部長たる參事會が其事を報告するは至當の事なりと論じ、水野連氏も參事會は決して市會の機關に非ずして相對立せるものなるを辨明したる末第九條第四項の「其職を解くべきものとす」とあるは解けるべきものとすの意味にて病死したる同一あり今參事會が其病死と同一ある事を報告したりとて決して越權なりと謂ふべからず若し是れをしも越權なりと謂はば、曩々笠井庄兵衛氏の病死を報告したる時に當り何故に當會は之を默過したるやと反對し、宇川盛三郎氏は本件の争論は實に第九條第四項なる「其職を解くべきものとす」の解釋に在るあり委員に於ては他に何人かありて之を解くべきものと解釋したるにて乃ち市會が之を解くものと認むるありと辨じ尙ほ小嶋官吾氏も反對説を辯駁して委員の意見維持して多少の議論もありしが其採決に及び委員の意見に起立したる者僅に四名にて終に消滅し歸し議事全く結了して閉會したるは午後七時五十分ありし

大同派の懇親會

大同派の懇親會 大同派の在京委員は曩に全國各地の團體へ昨十五日迄に著京の日取りを以て委員を上京せしむべき旨を通報し明十七日には委員の會談を開く趣既に前號の紙上に記載せしが尙ほ開く所に據れば其集會場も充つべき恰好の處種々穿鑿したる由あれども何分にも其當らず又考へ當らず適々相當ならんと思ふ處あれど右等の處よては兎角忽ち物騒しき一種の有様を呼び起し來りて隨てなき同感同志の人々が打罵きて交互に内幕の算段を映合する其際妨げとなるよと少なからず寧ろ俱樂部の事務所内にて集談するふう宜けれどる事又決したりといふ

魯桑試驗の好結果

魯桑試驗の好結果 魯桑は近來の流行品にして其効用の著しきは既に魯桑當業者の唱ふる處なるが前年農商務省附屬西ヶ原養蠶試驗場に於ても其結果を得たる事は東京勸業雜誌にも詳記ありしに今又山口縣鹽竈模範所卒業生湯淺貞之丞氏が昨年來同縣下に於て魯桑の効用試驗を爲したるよ左表の如き其結果を得たりと云へり

桑園反別を以て比較せしもの

桑園反別を以て比較せしもの

桑園反別 桑園反別 成繭石數

改良魯桑 一石一斗四升五合九勺

市平、小枚 同 一石一斗五升六合二勺

金子、十文字 同 一石一斗五升六合二勺

乙表 (桑葉の數量を以て比較せしもの)

改良魯桑 百六十一石九斗三

市平、小枚 百六十一石九斗三

金子、十文字 百六十一石九斗三

倫敦同盟罷工(前號の續き) 夫れ罷工は一時の流行病と同じく労働者中の一體に之を發金するものあれば他諸國も爲めに浮されて雷同罷工するものあり目下倫敦の罷工も始りしかども今は瓦斯方車力製鐵所職工其他船渠に關係なきものに迄波及し恰も雪崩がしと一般からざるの大數となれり此大數の職工が日々業を休みて命に應ぜずとありては使役者の迷惑此上あり而して如何にして斯る無智の夫が數日間の食糧にも窮せず罷行を謹みて目的を達する迄は屈せず撓せず堪へ忍ぶか茲が即ち吾人の注意すべき所あり請ふ聊か其所以を研究せん

船渠會社を制限する政府の法律なきもあらざれども此法律は只外部の事にのみ止まりて内部に關するものと更になし故に會社實際の勢力は甚だ以て強盛して殆んど海業を壟斷するの有様あり其得る所の利益割合に多きも拘はらず人夫の情態は甚だ惡しきが故に其不平常に止まず彼の罷工者の軍備たるボンス氏の如きは常々之を思へどして労働者生活の度を改良せんと盡力せずと雖も如何せん彼等は謂ゆる其日暮しのものみにして今日得たる賃銀は直ちに今日の生活に消費せざる可らず一日労働を止むれば死を決定するといふ、其生を支ふるの方便なければ遂に止を得ず些少金額の爲め曲げて會社の命に従ふに至るボンス氏は深く此點を注意して争ひを起さんとするには先づ之が備を爲さざるべからずと主張し職工人夫も之を正當として兼てより此平和の戦争を起さんか爲め僅か一時間四五ペンスに過ぎざる足らぬ勝ちの賃銀より幾分づの貯蓄して日月を重ねるに連れ度々積んで固となりければ之を味方の軍用として遂に事を起すに至れり而して一度は旗を擧げてより東印度會社船渠の總勢を始めとして我後れと馳せ集るもの日多きを加へ後には長月の其間定時の食料も減するまでに辛苦し貯蓄したる資金あり其勢も破竹の如く流石貧困の人夫も中々勇ましくみを見えし又顧みて會社方を見れば其業の専有なるを頼みとし到底無事の業あれば難く應ぜず然るに此無智無頼の労働者は却て日々其勢を増すのみならず公平なる世間衆人の哀憐之に伴ひ新聞紙は悉く彼等を保護救助するの筆法を用ひ與論も亦之を賛成して有志者より惠與する義捐金は日々數千金之高に達す蓋し斯く與論が彼等に對して愛憐を催し資金を投與するまでに至りたるは其日暮ぎの下賤なる人物たるにも拘はらず彼等の舉動の殊勝も最と程かよ耐忍して正當の階階を踏み正理に訴へて以て目的を達せんとするが故にして之を憐み與論も其憐みを惹きたる罷工者の舉動も共に英國風流の結果なるべく他國人の容易に模倣し難き所なり

以上記すが如く此度罷工者の勢力をして大あらしめしは與論の聲援與りて大い力あるも勿論なれども併